

厳し美しいの里



だより



発行者：厳し美しいの里協議会
(会長 小岩次男)

(事務局)

〒021 - 0101

一関市厳美町字沖野々116 - 6

一関市厳美市民センター内 鈴木

TEL29 - 2205 FAX29 - 2251

Genbicc.jp



令和3年2月1日発行 第23号

地域に伝わる

小正月行事



1月16日(土)に、小正月行事開催しました。

コロナウイルス感染症対策を徹底して、例年通りの餅つき、繭玉ならし、きんこならし、おさくだてを行い、その後は消防訓練も行われました。

千本杵での餅つきや小刀を使って木を削るなど、初めて体験したお子さんも多かったようですが、お父さんお母さんや地域の方々と一緒に上手に行っていました。

コロナウイルス感染症対策として、お餅はお弁当で持ち帰りとなり、温かいつきたてのお餅をおかわりして美味しそうに食べる姿を見ることはできませんでしたが、お弁当を受け取る笑顔が印象的でした。

今年は親子三世代での参加や地域のサロンの方々への参加もあり、サロンの方が子どもたちにお餅やふくべを手渡したりと、例年以上に世代間の交流が行われた小正月行事でした。

お餅やミズキなど、大雪の中準備してくださった地域の皆様、誠にありがとうございました。



お餅をべったん



お餅を枝に巻き付けて



ヌルデの皮を削って“きんこ”づくり



“きんこ”を栗の木にならしめます



“おさくだて”で五穀豊穡を祈ります



火元に見立てた的に向かって放水

*写真提供：穂積昭穂さん



巖美地域の風景募集



巖し美しの里協議会では、巖美地域の写真を募集しています。
巖美地域の四季折々の「風景」や「知られざる絶景」、「地域の行事」、「史跡」、「岩手宮城内陸地震」など、おらほの自慢や後世に伝えたい記憶、語り継がなければならない記録などを募集しております。
詳しくは、巖し美しの里ホームページをご覧ください。

巖し美しの里写真館

巖美地域の写真を募集しています!



編集後記：コロナウイルス感染症は未だ収束する気配はありませんが、感染予防対策とお互いを思いやる気持ちを忘れず「正しく恐れる」ことを心掛けていきたいと思ひます。

旧鈴木家前の鳥居型の門松やきんこならしは、旧正月の2月12日頃まで設置予定です。
この季節ならではの風景ですので、是非ともご覧ください。